

企業の実践事例から学ぶ！

令和7年度第2回

脱炭素経営
入門セミナー

- 脱炭素に関する国内外情勢や基本知識に加え、中小企業が脱炭素経営に取り組む必要性をお伝えします。
- 山形県を代表する中小企業による「カーボンニュートラル」達成に向けた実践事例や、2025年8月より実施した「やまがたGX経営塾」参加企業による発表を予定しています。
- 2025年7月に開催した第1回セミナーに参加された方、参加されていない方、どなたでも参加いただける内容ですので、是非ご参加ください。

2026. 1.22 (木) 13:00～16:00
(開場：12:15～)開催場所：山形県高度技術研究開発センター
(山形市松栄二丁目2番1号)

お申し込みはこちらから



参加申込期日

1月20日(火)

23:59まで

定員：100名程度

※定員に達し次第、締め切らせていただく場合がございます

第
1
部脱炭素に関する国内外情勢と
中小企業が脱炭素経営に取り組む意義環境省 東北地方環境事務所 地域脱炭素創生室
脱炭素地域づくり専門官
三ツ矢 卓司第
2
部

地域資源を活かした循環型の酒造り



講演者

小嶋 健市郎

株式会社小嶋総本店
第24代蔵元 代表取締役社長

安土桃山時代(慶長2年・西暦1597年)に創業した、日本に現存する中で13番目に古い酒蔵。上杉家御用酒屋でもあり、日本酒「東光」「冽」等を醸造している。醸造アルコール等の添加物を用いず、純米酒のみを醸造する全量純米蔵。酒粕を発電に活用し、その電気を酒造りに用いる循環型の酒造りを行い、製造場のカーボンニュートラルを達成。



ファシリテーター

伊藤 夢人

株式会社つなぐ代表取締役
米沢まちづくりラボ代表、元米沢市参与

2021年までの約12年間、日本の外交官として国際関係の最前線に身を置く一方、社団法人を設立して日本各地でまちづくり活動に参画。その後米沢に移住し、米沢市参与として、市民や企業による地域活性化事業の盛り上げ役を担った。現在、株式会社つなぐ代表取締役、米沢まちづくりラボ代表、エイベックス株式会社シニアアドバイザーなどの役職にあり、「『地域』と『世界』をつなぐ、『民』と『官』をつなぐ」をテーマに活動中。

第
3
部令和7年度やまがたGX経営塾の
実施状況についてe-dash株式会社
パートナーサクセス部
柴田 匠

やまがたGX経営塾とは

2025年8月から11月に開催した、脱炭素経営の手法を学び、自社の温室効果ガス排出量の可視化や削減計画の策定に取り組む全4回の経営塾。県内14社が参加。

第
4
部県内事業者による令和7年度
やまがたGX経営塾の成果報告やまがたGX経営塾参加企業
アルス株式会社・株式会社小森マシナリー

持ち物：名刺2枚・筆記用具